

	一般社団法人 北海道開発技術センター	
	〒001-0011 札幌市北区北11条西2丁目2番17号 セントラル札幌北ビル3F TEL(011)738-3361 FAX(011)738-1886 URL http://www.decnet.or.jp/ E-mail dec_info01@decnet.or.jp	
事業内容	北海道の未来の発展に向けて寒冷地域としての特性を踏まえながら、広く道内外にわたる寒地にはぐくまれた建設技術、並びに地域及び都市計画の進歩発展を図るとともに、北海道の健全な発展に寄与することを目的に、開発事業の諸問題、寒地開発技術及び開発事業等に関する政策の提言、計画・調査及び研究、開発関連産業の調査・研究等を実施しています	
主 業 種 副 業 種	調査・研究・シンクタンク、コンサルタント、その他団体	
P R	昭和58年に社団法人として設立し、積雪寒冷地で育まれた北海道開発、寒地技術の発展に関わる多くの調査研究を実施してきました。平成24年には、新たな課題に積極的にチャレンジし、多様化する社会要請に的確に対応していくため、一般社団法人に移行し、社会の変化を見据え、北海道をはじめとした寒冷地の重要な課題に対して、的確な調査・研究と施策提言を行い、地域社会の発展のため尽力し、広く国内・外へ貢献していきます	
福利厚生	★社会保険(健康保険・厚生年金・雇用保険・労災)★業務関係資格取得者、永年勤続者、功労者等の表彰報償制度 ★慶弔見舞金制度 ★定期健康診断 ★公益社団法人札幌市中小企業共済センターが運営する退職金共済制度、福利共済制度に加入(通称さぼーとさっぼろ)	
教育研修	★業務関連の社外セミナー受講料会社負担 ★社内勉強会	
採用予定	4年大学及び大学院、高等専門学校 若干名(2022年新卒予定者)	
採用職種	研究員(正社員) ★北海道をはじめとした積雪寒冷地の課題克服や建設技術、地域計画、都市計画の進歩発展のための調査・研究や政策提言など ★調査・研究等の例:雪寒対策、公共交通、ロードキル対策、観光・景観、地域計画、防災等	
勤務地	札幌市北区北11条西2丁目2番17号 セントラル札幌北ビル3F (JR「札幌駅」北口から徒歩8分、地下鉄南北線「北12条駅」1番出口から徒歩2分)	
給 与	★初任基本給:大学卒182,000円/大学院卒196,000円 ★諸手当:地域手当(基本給等の3%)、通勤手当(55,000円まで/通勤2km以上のみ)、住宅手当(上限28,000円)、寒冷地手当(月額13,060円11~3月)、時間外労働手当 ★年収見込み(大学卒):1年目 350万円程度/2年目 400万円程度 ※共に独身、借家、通勤2km未満(通勤手当なし)、時間外20時間/月の場合 ★〈参考〉モデル年収:大学院卒2年目 500万円程度(各種手当、賞与、残業込み)	
昇 給	職務状況、予算等を勘案し、毎年1回4月に実施	賞 与 期末・勤労手当:6月と12月の2回支給
勤務時間	9時~17時(昼休12~13時、実質7時間勤務)	休日休暇 ★休日:土日祝日・年末年始 ★休暇:年次有給休暇20日(4月1日採用年15日)、病氣・特別休暇有り
選考方法と重視点	★書類選考後、論作文の筆記試験及び面接試験 ★筆記試験における適性は勿論、北海道をはじめとする積雪寒冷地の発展に貢献しようとする「意欲」や「コミュニケーション能力」が豊かで、「向上心」のあふれる方を重視します	
連絡先担当等	★連絡先:〒001-0011 札幌市北区北11条西2丁目2番17号 セントラル札幌北ビル3F TEL(011)738-3361 FAX(011)738-1886 E-mail soumu-g@decnet.or.jp ★担当部署:総務部 ★担当者:総務部次長 斉藤禎紹	
備 考 (提出書類など)	★応募に当たっての提出書類:履歴書、卒業見込み証明書、成績証明書(詳細は後日、直接連絡いたします)	

(一社)北海道開発技術センターってどんな会社ですか？

01 沿道景観形成と地域住民との協働 (シーニックバイウェイの取り組み)に関する調査研究



コロラドシーニックバイウェイによる十勝視察

地域の活動団体との協働によるインバウンド観光をはじめ、国内外の観光振興に関する調査研究を行っています。(過去にスイスやアメリカへの海外出張の実績があります)

02 バスや地下鉄等の公共交通に関する調査研究



バスの乗車体験・高齢者疑似体験(八戸市)

道内外の自治体におけるバスや地下鉄・JR等の公共交通について、利用促進策や今後の効率的な公共交通支援策、モビリティ・マネジメント施策等の調査研究を行っています。

03 エゾシカの被害対策に向けた調査研究

エゾシカ等の野生動物と自動車との交通事故(ロードキル)をはじめ、野生動物の生態系や地域に及ぼす被害状況とその対策について調査研究を行っています。(過去に欧州への海外出張の実績があります)



04 北海道の地域防災に関する調査研究



新潟中越地震による道路被災

自然災害に対する防災教育をはじめ、災害対応カードゲームのクロスロード、ゲーム感覚で楽しく災害時の対応を訓練できるDIG、HUG等の調査研究を行っています。

05 「ふゆトピア都市」に関する調査研究



除雪ボランティア

冬の安心・安全、冬を楽しむ環境づくりを推進するウインターライフ推進協議会への活動参加や、除雪ボランティア事業の企画・運営、ツアーの実施に関する調査研究を行っています。

06 国際会議への参加



日中冬期道路交通ワークショップ

日中冬期道路交通ワークショップ(前回の会議場所:中国モンゴル自治区シルンホト市)をはじめ、TRB(Transportation Research Board)やPIARC(国際冬期道路会議)等、様々な国際会議へ参加しています。

07 フットバス・サイクリングに関する調査研究

フットバスや自転車、カヌー等を組み合わせた新たな旅行スタイル(北海道版スイスモビリティ)の導入を目指し、道内外のモデルコースの試走やサイクルツーリズムの先進地視察等の調査研究を行っています。



しまなみ海道の現地視察

decのホームページ

<http://www.decnet.or.jp/>



この他にもたくさんの取り組み・研究活動を行っています!
毎月decのニューズレターも発行!
ホームページからどうぞ!

ざっくり言うと-----!

ホッカイダウ1!!

北海道を良くしたい!と思っている会社です。

